資料－5②

東日本大震災からの復旧・復興
～ みらいへの取り組み ～

令和５年５月２８日
宮城県

みらいに向けた「創造的復興」の取り組み

宮城県

平成28年の民営化後、令和3年には空港運用時間24時間化を実現

宮城県が考える「創造的復興」

都市公園（運動公園）を拡充 大規模災害に備えた広域防災拠点整備

宮城県上工下水一体官民連携運営事業 みやぎ型管理運営方式（水道コンセッション）

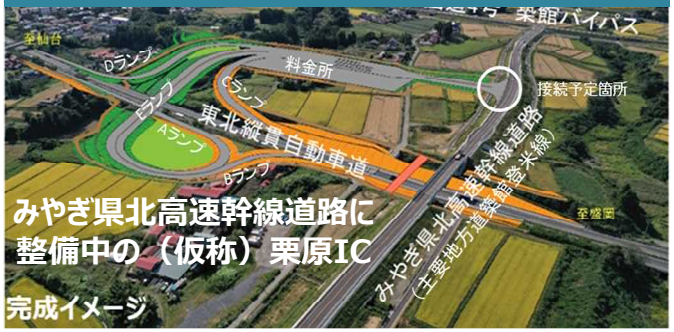
2022年4月事業開始

従来とは違った新しい制度や
思い切った手法を展開

- 東日本大震災を経験したからこそ成しえる、**全国のモデル**となるような事業
- **「民の力」を最大限に活用**し、復興計画終了後のランニングコストを抑えた事業

将来需要を見据え 国際貿易や国内流通の機能強化

地域産業の活性化により企業立地促進 地域交流や防災としての機能強化



みらいに向けた富県躍進！”PROGRESS Miyagi”

宮城県

松島海岸地区 交通社会実験

今年も10月に実施

富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

Miyagi Hackathon 2023
3.2(Thu)→3.4(Sat)
#みやぎハッカソン2023

誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

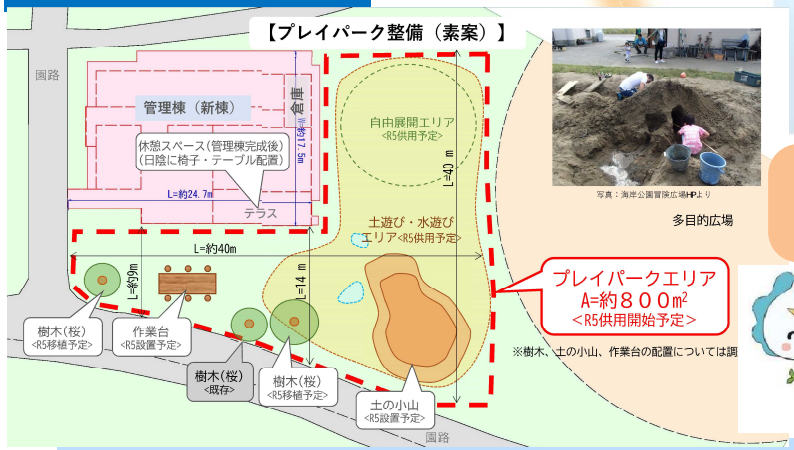
DX推進の取組
（県民参加型のインフラ維持管理など）

マイナンバーカードを利用した
身分証明書アプリと連携して運用予定

強靭で自然と調和した県土づくり

プレイパークを整備しプレイリーダーを設置

2023年度　実施予定



社会全体で支える子ども・子育て

流域治水に取り組み県土の更なる強靭化をめざす

2025年度　完成予定

これまで全国から御支援いただいた復興インフラを礎として、
「みらいのための新しいインフラ整備」を進めていく